

第2回  
昭和女子大学 現代教育研究所  
英語教育グループプレクチャーシリーズ  
アジア諸国と日本でのタスクに基づいた  
小学校英語指導の現状  
The Case for Introducing Task-Based Language Teaching in Asian  
Primary Schools

2017. 7 / 6 木

**時間**

18:00～19:30

**場所**

昭和女子大学 大学 3号館1階 1S01教室  
東京都世田谷区太子堂1-7-57

参加費: 無料

対象者: 小学校・中学校教職員・大学院生・学部生  
新しい日本の英語教育に関心のある方

申込方法: 参加ご希望の方は、連絡先にメールにて事前  
にお申し込みください。当日参加も可能です。

**講師**



Rod Ellis氏

Curtin University, Perth, Australia

アジア諸国の多くが、小学校から英語指導を導入しつつあり、コミュニカティブな指導、特に「タスクに基づいた言語指導: Task-based Language Teaching (TBLT)」が奨励されている。しかし、一部ではこうした動きに批判もある。小学校英語指導に於けるTBLTの効果を検証して批判に答えると共に、日本でのTBLT活用の妨げとなる問題がどこにあるかについても言及したい。

主催／昭和女子大学 現代教育研究所 英語教育グループ

連絡先: kyoikuken-eigo@swu.ac.jp

<http://iome.jp/>